

研究課題名	小児におけるインフルエンザワクチンの有効性：複数シーズンの統合解析
研究の意義・目的	本研究では、6 歳未満の小児におけるインフルエンザワクチンの接種がインフルエンザの発症をどの程度予防するかについて、過去に行った研究の情報を集計解析することにより調べます。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日～2031 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2013 年から 2024 年の間に実施された研究（課題名：「小児におけるインフルエンザワクチンの有効性モニタリング」、参加されるお子さまの保護者の方への同意説明文の課題名：「小児のインフルエンザ予防に関する疫学調査」、承認番号 2689、2997、3911、2020-187）にご協力いただいた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	上記の研究に参加された際に、アンケートなどでご提供いただいた下記情報を本研究に使用させていただきます。 ①基本情報：性別、生年月日、年齢 ②インフルエンザ様疾患に関する情報：受診時までの最高体温と症状内訳、発症日 ③特性に関する情報：同居家族数、同胞数、最近 1 週間の家族のインフルエンザ診断有無、調査シーズンの家族のインフルエンザワクチン接種状況、通園有無、卵アレルギー有無、最近 1 年間の医療機関受診回数、医療機関通院・入院状況、昨シーズン以降のインフルエンザ診断歴、これまでのインフルエンザワクチン接種歴および接種年月日 ④医療情報：調査シーズンのインフルエンザワクチン接種年月日、インフルエンザ迅速診断施行有無と結果 ⑤検査結果：鼻汁検体を用いた real-time RT-PCR によるインフルエンザウイルス病原診断結果
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学のみで行います。 【研究責任者】福島 若葉
個人情報の取り扱い	あなたから過去にご提供いただいた情報は、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	あなたの情報を本研究に用いることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 担当者氏名：福島 若葉 電話番号：(06) 6645-3756